

令和4年度 市長との対話集会 報告書

～市民協働のまちづくりへの取り組み～



下妻市自治区長連合会

下 妻 市

ま え が き

市では、自治区と行政がお互いの得意分野を活かし、市民が主役のまちづくりのために協力・協調する市民協働の取組みを進めています。この取組みの一つとして、代表区長の皆さまと市長が、地域の実情や課題についての共通理解や意見交換を行う「市長との対話集会」を令和4年10月に開催いたしました。

このたび、対話集会で提出いただいた意見や要望等に補足説明・今後の対応を追加し、報告書にとりまとめました。

今後も、自治区の意見や要望が市政に反映できるような取組みをすすめてまいりますので、ご協力をいただきますようお願いいたします。

令和4年12月23日

下妻市自治区長連合会長 栗野 新也

下妻市長 菊池 博

開 催 状 況

	下妻中学校区	東部中学校区	千代川中学校区
日時	令和4年10月1日(土) 10:00~	令和4年10月1日(土) 14:00~	令和4年10月8日(土) 14:00~
場所	市役所第二庁舎大会議室	市役所第二庁舎大会議室	千代川公民館大ホール
参加者	18名	9名	10名
当日の様子			

目 次

下妻中学校区（令和4年10月1日（土）開催）

1. 空き家対策について	…	P. 3
2. 自治区の加入率について	…	P. 3
3. 募金について	…	P. 4
4. 消防団について	…	P. 5
5. サイクリングロードについて	…	P. 6
6. 市営新堀住宅の跡地について	…	P. 6
7. スタンドアップパドルボートレースについて	…	P. 7

東部中学校区（令和4年10月1日（土）開催）

8. ごみの分別について	…	P. 8
9. ごみの集積所について	…	P. 9
10. 募金について	…	P. 10
11. 自主防災組織について	…	P. 11
12. 防災意識について	…	P. 12
13. 下水の管理について	…	P. 13
14. 道路の補修について	…	P. 14

千代川中学校区（令和4年10月8日（土）開催）

15. 前澤氏からのふるさと納税について	…	P. 15
16. 用水路脇の除草について	…	P. 15
17. 各地区にある遊び場の遊具について	…	P. 16
18. 防火水槽の撤去について	…	P. 17
19. 軽自動車税の納税通知について	…	P. 17
20. 新規転入者の区長への通知について	…	P. 18
21. 大形橋下の道路脇の除草について	…	P. 18
22. 旧河川敷鎌庭地区の市道補修について	…	P. 19
23. 千代川公民館ホールの音響について	…	P. 19
24. 防災について	…	P. 20
25. 学校の環境整備について	…	P. 21
26. 防犯カメラについて	…	P. 22
27. 千代川庁舎について	…	P. 23
28. シモンちゃんバスについて	…	P. 24

1. 空き家対策について

代表区	松岡	代表区長氏名	石島 和美
「意見・要望等	<p>後継者がいるにもかかわらず管理が行き届かない空き家があり、地域でも困っている。市はどのように管理しているのか。</p> <p>また、相続のできない空き家や農地を下妻市に移住してくる人にPRしてはどうか。</p>		
市長からの回答等	<p>市では、地権者にあたる方に通知で管理をお願いしています。</p> <p>【消防交通課長】</p> <p>令和3年度に下妻市空き家対策協議会を設立し、空き家対策計画の策定を進めています。策定終了後は、状態のよくない空き家や非常に危険な空き家の管理について部分的に法的措置も可能となり、これまで同様地権者をお願いしながら、法的措置も並行して進めていく予定です。</p> <p style="text-align: right;">【問い合わせ】 消防交通課 TEL 43-8309</p>		

2. 自治区の加入率について

代表区	長塚東部	代表区長氏名	齊藤 敏
「意見・要望等	<p>自治区に未加入の世帯が結構ある。長塚東部地区でも昨年いろいろ問題があり自治区から抜きたいという世帯や、新築住宅を購入しても自治区に入らない世帯が多い。それに対して、市ではどのように考えているのか。</p>		
市長からの回答等	<p>自治区加入については任意なので、下妻市に転入される方に対して市民課の窓口で加入のお願いはしています。</p> <p>また、加入については、自治区をお願いして推進していただくしかないというのが、現状です。</p> <p>【市長公室長】</p> <p>自治区の重要性を市民に周知するため、自治区長連合会の会報だけでなく、広報活動を今後検討してまいります。</p> <p style="text-align: right;">【問い合わせ】 市民協働課 TEL 43-2114</p>		

3. 募金について

代表区	長塚東部	代表区長氏名	齊藤 敏
「意見・要望等	<p>自治区に加入している世帯に関しては、市民の会、社協、赤い羽根、日赤といった募金は、自治区が中心となって協力をしているが、未加入の世帯はどうしているのか。そのあたりの公平性について伺いたい。</p>		
市長からの回答等	<p>【市長公室長】 赤い羽根などの募金について、区長さんにご協力いただいているものが様々あります。自治区加入未加入にかかわらずいろいろなところで募金されている方もいれば、職場等で募金されている方もいます。募金はあくまで寄附であり、区長に未加入者の分も集金をお願いできないので、ご理解いただきたいと思います。</p>		
補足・今後の対応等	<p>【市民協働課回答】 募金については、市及び下妻市社会福祉協議会から区長に募金活動のご協力をお願いしていますが、円滑な募金活動を行うため、自治区での話し合いにより区費から払うようになった自治区が増えたようです。</p> <p>【福祉課回答】 日赤活動資金については、自治区未加入者に対して自治区長等から協力をお願いするのは難しいと考えますが、自治区未加入者でも振込等でご協力いただける制度となっております。また、自治区（小学校単位）に対しては協力していただいた金額の割合に応じて地区分配金として還元しております。</p> <p>【社会福祉協議会回答】 募金活動の種類につきましては各戸募金の他、職域募金、学校募金、街頭募金、イベント募金等、様々な募金活動を展開しておりますので、いろいろな場面で共同募金の周知を行い、多くの市民の皆様に募金に対する理解と協力を求めていく所存でございます。</p> <p>【問い合わせ】 市民協働課 ☎43-2114 福祉課 ☎43-8249 下妻市社会福祉協議会 ☎43-2114</p>		

対話集会の様子（下妻中学校区）



4. 消防団について

	代表区	長塚東部	代表区長氏名	齊藤 敏
ご意見・要望等	<p>地域において消防団員の確保が緊急の課題になっている。市民への周知を深めるために、消防団だよりのような会報を発行してはどうか。</p> <p>また、地区によっては消防団の経費を自治区で負担していたりするが、自治区加入未加入によって不公平感があるのではないかと。</p>			
市長からの回答等	<p>消防団の広報活動について、上妻地区では分団長がチラシを作って配っているようです。また、団員のコミュニケーションを密にして活動している団もあるようです。</p> <p>【総務部長】</p> <p>今後、消防団活動をPRしながら災害時の消防団の重要性を、市報などを活用して市民周知できるよう検討してまいります。</p>			
補足・今後の対応等	<p>【消防交通課回答】</p> <p>市報を活用した消防団のPRや消防団事業でのPR活動等を検討していきたいと思っております。</p> <p>また、災害時に必要な団員数を維持できるよう、消防団組織の再編や、機能別消防団の設立などについても、検討を行っていきたくと考えております。</p> <p>消防団に対する地区の協力金につきましては、各地域の消防団と自治区の間で取り決められている事項でありますので、地域の消防団とご協議頂きますようお願いいたします。</p>			
	<p>【問い合わせ】 消防交通課 TEL 43 - 2119</p>			

5. サイクリングロードについて

代表区	中居指	代表区長氏名	中里 勇吉
「意見・要望等	<p>中居指西部地区にサイクリングロードができて利用者も多いが、整備前に通れた森のところが通れなくなったが、通れるようにならないか。</p>		
市長からの回答等	<p>【建設部長】 サイクリングロードは国土交通省の堤防整備に伴ってできた道路です。森のところは、個人所有の土地でさらに筆界未定となっています。前は便宜上通れていたのかもしれませんが、後ほど場所の確認をしたうえでご説明いたします。</p>		
補足・今後の対応等	<p>【建設課回答】 区長さんに公道ではないことを説明しました。</p> <p style="text-align: right;">【問い合わせ】 建設課 Tel 4 3 - 8 1 2 5</p>		

6. 市営新堀住宅の跡地について

代表区	小島新堀	代表区長氏名	鈴木 孝由
「意見・要望等	<p>市営新堀住宅の跡地が更地になった後の検査について確認したい。また、今後の土地の維持管理をしっかりやってもらいたい。 さらに、将来的にその土地に集会場を作ることを自治区でも話が出ている。</p>		
市長からの回答等	<p>【建設部長】 市営住宅の取り壊しについては、古井戸が出てきたため工事が遅れています。その他、水道管の撤去工事など行って完了となります。</p> <p>【総務部長】 市営住宅跡地は、今後市の管理となります。</p> <p>【市長公室長】 集会場の建設の際の補助金ですが、自治総合センターのコミュニティ助成金が総事業費の5分の3、上限1500万円となっております。詳しい内容は、市民協働課にご相談ください。</p> <p style="text-align: right;">【問い合わせ】 建設課 Tel 4 5 - 8 1 2 7 財政課 Tel 4 3 - 2 2 3 5 市民協働課 4 3 - 2 1 1 4</p>		

7. スタンドアップパドルボートレースについて

代表区	新町	代表区長氏名	塚原 明
ご意見・要望等	<p>9月17日に砂沼で行われたスタンドアップパドルボートレース（SUP）が開催されたが、こういう砂沼の使い方は非常にいいことだと思う。この大会を通じて、茨城県、下妻市、江連用水土地改良区が環境保全に力を入れていただきたい。</p> <p>また、SUPの大会を開催したり、練習拠点にしたり、全国から参加者が来れるような大会に育つように、市をはじめ茨城県にも協力を要請し盛り上げていただければと思う。</p>		
市長からの回答等	<p>私も大会に参加し、非常に楽しく、広めていきたいと個人的に思いました。水というのは怖いところもありますが、きちんと対処すれば楽しい所というのを、今の子どもたちに広めたいと思っています。</p> <p>SUPの大会は民間の方たちが自発的に始めたもので、それに伴い砂沼をきれいにしようという動きも広まっています。</p> <p>市も一緒になって砂沼の活性化のために力を入れていきたいと思っております。</p>		

8. ごみの分別について

代表区	高道祖本田	代表区長氏名	高橋 誠二
ご意見・要望等	<p>現在下妻市では、プラスチックやビニールは燃えるごみとなっているが、分別すればごみの減量化が図れるのではないかと。</p> <p>全国の自治体では分別を進めているところもあるので、どのように実現するのかを大学や企業に相談し、プラスチックやビニールの分別回収を検討いただきたい。</p>		
市長からの回答等	<p>今年4月に施行されたプラスチック資源循環促進法という法律により、プラスチックの資源循環が努力義務となり、最終的には市でも着手しなければなりません。</p> <p>【市民部長】</p> <p>プラスチック循環促進法は、プラスチック製品全般に対して、分別回収とリサイクルを促進する法律です。プラスチック製品は、回収後圧縮してベール状（俵状）にします。しかし、現状の市の施設や設備、人員ではなかなか困難で、近隣市町との協議を行い、広域的な処理体制の構築なども含めた検討が必要であると考えております。</p> <p>また、このプラスチック製品の処理については、令和3年1月に、ゼロカーボンシティ宣言を出し、施策として資源の回収を含む、温室効果ガスの削減を進めていくことになっておりますので、ご提案のありました、企業や大学の研究機関などのご協力がいただけるといった場合には、積極的に連携を図っていきたくと考えております。</p>		
補足・今後の対応等	<p>【生活環境課回答】</p> <p>白色トレイを含むプラスチック製容器包装につきましては、分別回収を進める計画でありますが、今後、プラスチック製品全般につきましても、プラスチック循環促進法にもとづく資源化の仕組みを検討してまいります。</p> <p>なお、分別収集の品目が増えることにより、循環型社会の構築やごみの減量化につながる一方で、収集運搬費用等に係る市の負担増が懸念されます。各世帯におかれましても、これまでと比べ、資源物の分別や保管の手間が増えることも考えられますので、区長の皆様のご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">【問い合わせ】 生活環境課 Tel 43-8289</p>		

参考 自治会等が行う集団資源回収に報償金を交付します（担当：生活環境課）

○自治会や子ども会、PTAなどが行う資源の集団回収に対し、次の通り、報償金を交付しておりますので、ご相談・お問い合わせください。

回収品目	報償金額
紙類（新聞・雑誌・段ボール・牛乳パック）	1 kgにつき 5 円
金属類（鉄くず・ブリキ・アルミくず・銅くず）	1 kgにつき 5 円
ビン	1 本につき 1 円
ペットボトル（市リサイクルセンターに持ち込んだ場合のみ）	1 kgにつき 10 円

（※回収品目及び報償金額は、令和5年度以降に見直す場合があります。）

○集団資源回収を行う場合は、実施日の1ヶ月前までに、生活環境課に届出を提出してください。

対話集会の様子（東部中学校区）



9. ごみの集積所について

	代表区	中台	代表区長氏名	平石 文男
ご意見・要望等	<p>新しく住宅を建てて住まれる方が、自治区には加入しないけれども、ごみだけは捨ててくださってということで、自治区加入の方と同じ集積所を使っている。もともとの自治区加入の方でこれ以上ごみが入れないと言っている方がおりまして、この先、もっと家とか何か増えた場合には、もうごみの入る量が、ちょっと難しくなってくるような気がしている。自治区に加入されている場合には断るわけにいかないが、この先、このままで増えていくとちょっと困るかなというような意見が出ている。</p>			
市長からの回答等	<p>自治区に加入していないから、ごみを捨てさせないということは出来ませんが、市としても対策としてはなかなか難しいものがあります。新しい地区は、そこだけでごみの集積所があるところもあります。もちろん、管理はその地区の方たちをお願いすることになります。</p> <p>【市民部長】 基本的に、市といたしましては10世帯以上でごみ集積所を設置できるということになっておりますので、設置場所のご相談は生活環境課のほうにお願いします。</p> <p>【生活環境課長】 場所の設定につきましては、市が土地の斡旋をすることはありませんので、新規設置の場合、もしくは、今ある集積所を分割して二つに分ける場合等につきましては、各自治区、地元の皆様で、土地の貸し借りなどの対応をお願いします。</p> <p style="text-align: right;">【問い合わせ】 生活環境課 TEL 43-8289</p>			

10. 募金について

	代表区	中台	代表区長氏名	平石 文男
「意見・要望等	<p>寄附金とか募金とか、自治区の方は、ある程度強制的にいただくようになっているが、自治区に加入していない方は、自主的にそういう動きに参加されているかどうかちょっとわからないけれども、不公平感が出てくるような気がする。</p>			
市長からの回答等	<p>【市長公室長】</p> <p>募金については、自治区で集金すると半ば強制という感じになると思いますが、概念上はやはり寄附、あくまでもその方の善意により寄附を行うものだと考えております。そういった観点から、自治区に加入していない方でも、寄附について積極的な意思を持っている方であれば、大きなショッピングモールやコンビニ等、あるいは職場で募金をしているかもしれません。</p> <p>そういうことを考えますと、自治区に加入していない方に、区長を通じて募金を願いますというのはなかなか難しいのではないかと考えています。</p>			
補足・今後の対応等	<p>【市民協働課回答】</p> <p>募金については、市及び下妻市社会福祉協議会から区長に募金活動のご協力をお願いしていますが、円滑な募金活動を行うため、自治区での話し合いにより区費から払うようになった自治区が増えたようです。</p> <p>【福祉課回答】</p> <p>日赤活動資金については、自治区未加入者に対して自治区長等から協力をお願いするのは難しいと考えますが、自治区未加入者でも振込等でご協力いただける制度となっております。また、自治区（小学校単位）に対しては協力していただいた金額の割合に応じて地区分配金として還元しております。</p> <p>【社会福祉協議会回答】</p> <p>募金活動の種類につきましては各戸募金その他、職域募金、学校募金、街頭募金、イベント募金等、様々な募金活動を展開しておりますので、いろいろな場面で共同募金の周知を行い、多くの市民の皆様に募金に対する理解と協力を求めていく所存でございます。</p> <p>【問い合わせ】 市民協働課 ☎43-2114 福祉課 ☎43-8249 下妻市社会福祉協議会 ☎43-2114</p>			

1 1. 自主防災組織について

	代表区	中台	代表区長氏名	平石 文男
意見・要望等	<p>自主防災組織について、自治区に加入されていない方の場合には、そういう組織をつくるといっても無理だと思う。市のほうとしても自主防災組織を推進しているが、その辺のこと、先々のことをどういうふうに考えられているか。</p>			
市長からの回答等	<p>【総務部長】</p> <p>自主防災組織につきましては、災害のときに自助、共助、公助のうち、共助の部分で自治区、自主防災の組織は、非常に重要な役割を果たしていただけるものと考えております。</p> <p>下妻市において、自主防災組織が約5割ということで、組織率についてはまだまだですが、自治区長の皆様をお願いしまして、できるだけつくっていただきたいということで、市としても力を入れているところです。</p> <p>また自治区に未加入の人の自主防災組織ですが、基本的には自治区に未加入の人たちでもつくことは可能なのですが、現実的にはそれも難しいと思います。</p> <p>また、災害のときに、自治区に入っていない自主防災組織に入っていない人がたまたま隣にいたとしても、手を差し伸べないわけにはいきませんので、今後あらゆる機会に、広報などでPRしながら、また自治区長さん方と相談も交えながら、よりよい方向を検討していきたいと考えております。</p> <p style="text-align: right;">【問い合わせ】 消防交通課 TEL 4 3 - 2 1 1 9</p>			

12. 防災意識について

代表区	大宝	代表区長氏名	山中 清
「意見・要望等	<p>防災訓練に参加したこともあるが、市から自治区から何人かの参加依頼があっても、なかなか参加していただけない。班長さんだけは参加してくださいって、回覧板を回したが、誰一人来なかった。</p> <p>私が思うのは、防災意識がやっぱり低いということだと思ふ。自主防災組織自体をつくらうとしても50%にとどまっているっていうのは、防災意識の低さだと思ふ。</p> <p>市で、防災意識が高まるようなことを考えていただければありがたいなと思ふ。回覧板や広報だとそのときだけで、なかなか意識が高まらないんだと思ふ。</p>		
市長からの回答等	<p>災害が起きたときに、真っ先に頼りになるのは行政よりも地元の人たち、お互いの共助の部分だと思います。</p> <p>各地区において自主防災組織の活動は、あまり活発には行われていないようなので、まずは、炊き出しでも何でもいいみんなで集まって考えることが必要だと思っております。地元の人たちがそれを意識するため、補助金を使って、みんなで集まって今日は炊き出しやってみようとか、発電機を動かしてみようとか、そういった小さな活動から始めていただきたいと思います。</p> <p>防災意識を高めるのはなかなか難しいけれども、少しずつ積み重ねていくしかないと思っております。災害はすぐそこまで来ているということをもっと認識していただきたいと思います。</p> <p>【消防交通課危機管理監】</p> <p>参加人数によるのですが、自主防災組織が実施する防災訓練という名前で参加する場合は、20人以下なら2万円、それ以上なら3万円、そのかかった費用の2分の1の補助ということになっています。</p>		
補足・今後の対応等	<p>【消防交通課回答】</p> <p>1 市民の防災意識の高揚につきましては、地域のリーダーとなる代表区長や区長、自主防災会会長の皆様の防災意識と知識を高めることが、重要であるとの観点から、昨年度より防災に関するアンケートを実施しますとともに、今年度はこれに加え、防災事業説明会を実施、更に防災訓練への参加についても、下妻中学校区の皆様をお願いしたところです。今後もこれら防災意識を高める事業を実施していきたいと考えています。</p> <p>2 一般市民の皆様には、市の広報紙やホームページを活用して、防災意識を高めるための広報を実施しているところです。また、自治区や各団体等の要請により、出前講座として防災講座を実施していますので、今後ともご活用いただけますようお願い致します。</p> <p>なお、自主防災組織が実施する防災講話や防災訓練に対しては、補助金制度がありますので、詳しくは消防交通課にお問い合わせください。</p> <p style="text-align: right;">【問い合わせ】 危機管理室 TEL 43-2119</p>		

13. 下水の管理について

代表区	高道祖本田	代表区長氏名	高橋 誠二
意見・要望等	<p>高道祖小学校から西原保育園のところまである市道の片側は1メートルぐらいの暗渠にコンクリの蓋がしてあり、もう片方は40センチぐらいのスレート葺きの下水があります。あと、住宅街にも下水があります。この下水の維持管理は市はどのようにしているのか。</p> <p>地形的にどうしてもたまるところがあり1年に1回その維持管理で汚泥を取り除けば済むことですが、何年もやってないとそこに草木が生えてしまう。そうすると草の根っこでそこが尚更つまる。それを住民の方で処理してほしいというそういう方針なのか。</p> <p>市の方は、そういう市道に沿って下水があるので、見回りをする計画があるのか、また、しているのか、してないのか、そこら辺をお聞きしたい。今までの維持管理はどのようにしてきたか、これからどのようにしたいか、知っている範囲でお答え願いたい。</p>		
市長からの回答等	<p>【建設課長】</p> <p>市の道路側溝につきましては、幹線となる大きい水路や交通量の多いところ、横断で清掃の難しい部分は、市の建設課で対応しております。その他の通常の道路側溝、集落内の道路側溝などにつきましては、自治区で清掃をしていただいて、汚泥の処分費を建設課で支払うという対応をしております。</p> <p>見回り等につきましては、市で回る場合もありますが、路線も多いので住民の方、地区の方から御連絡をいただいて、現地を確認しております。</p> <p style="text-align: right;">【問い合わせ】 建設課 TEL 45-8125</p>		

14. 道路の補修について

代表区	坂井	代表区長氏名	秋森 実
ご意見・要望等	<p>前に建設課で道路のちょっとした補修は、すぐにやっていただけたが、市道に側線とか白線、あとは横断歩道とか止まれの文字は、警察の関係とか、予算的に難しいと聞いている。</p> <p>坂井に入るところから堀籠の道路は通学路になっていて、車との区切りがあるので、事故防止に役に立っていると思います。</p> <p>できれば側線や白線の補修も、順次現場を調査してやっていただければありがたい。</p> <p>あとは大串十字路からイオンへ行く道路に、横断歩道をつけてもらいました。これも、小学生が歩く歩道が片方しかないので渡るのに危ないということからやっていただいて成果があった。そのほかに、両脇に側線を引いて、減速させるといった白線を引いてもらったが、大分薄くなっている。</p>		
市長からの回答等	<p>【建設課長】</p> <p>市道等の側線につきましては、やはり何年か走っていると、消えてきてしまうということもありまして、市で現地を確認し、道路パトロールもやっています。その中で、余りにも薄くなっている場所を引き直したり、停止線なども警察と協議して要望をしたりという状況です。</p> <p>坂井地内に何年か前に引いた白線が薄くなってきているということなので、現地調査をして、関係の部署と相談しながら、進めていきたいと思っています。</p> <p style="text-align: right;">【問い合わせ】 建設課 TEL 45-8125</p>		

15. 前澤氏からのふるさと納税について

代表区	田下・下栗	代表区長氏名	鈴木 清
ご意見・要望等	<p>実業家の前澤友作さんがふるさと納税1,000万円を下妻市に寄附されたのは広報に載っていた。この1,000万の使い道は、どういう方向で決めているか。</p>		
市長からの回答等	<p>この使い道については具体的には縛られていないのですが、今何に使ったらいいのか検討している状況です。今は、基金に積んであります。</p>		
補足・今後の対応等	<p>【企画課回答】 寄附の使いみちについては具体的に限定されたものではありませんが、観光振興に活用してほしいとの指定がされておりますので、寄附の趣旨に沿った形で最大限有効に活用出来るよう、現在検討しているところです。 観光振興の事業が具体化した際には速やかに公表させていただきたいと考えております。</p>		
	<p>【問い合わせ】 企画課 TEL 43-2113</p>		

16. 用水路脇の除草について

代表区	田下・下栗	代表区長氏名	鈴木 清
ご意見・要望等	<p>下栗の鈴木さんの家の近くに、桜の木があって、4年前にきれいにしてもらったが、また竹が伸び始めて、非常に生い茂って危ないので、また江連用水と市役所で協議して、きれいにしてもらいたい。</p>		
市長からの回答等	<p>【建設部長】 現地を確認して、道路敷きにつきましては、建設課で対応をし、江連八間土地改良区の土地につきましては、江連八間土地改良区にお話をお伝えしたいと考えております。</p>		
補足・今後の対応等	<p>【建設課回答】 江連八間土地改良区に要望内容を伝えました。道路際につきましては、通行に支障がある箇所について、対応します。</p>		
	<p>【問い合わせ】 建設課 TEL 45-8125</p>		

17. 各地区にある遊び場の遊具について

代表区	田下・下栗	代表区長氏名	鈴木 清
「意見・要望等	<p>各地区にある、子どもの遊び場の遊具がだんだん老朽化してきて、非常に危険なところもあると思うが、それに対して市としての補助金があるのか。 また、子どもの安全はどういうふうに考えているか。</p>		
市長からの回答等	<p>【市民協働課長】 地区の児童公園の管理につきましては、年間、若干の維持管理費をお渡しして地域にお願いしておりますが、修繕に対する補助はありません。しかし、公園を撤去する場合の処分に対する補助はございます。 また、遊具を新しくしたいという場合には、自治総合センターの一般コミュニティ助成事業があります。それは10分の10の補助率で250万円まで助成金が出ます。それを活用して、今年度も市内のある地区でシーソーやブランコを整備しています。 この助成金については、地域の公民館の備品を購入することもできるので、人気が高く、年間で申請できる件数も限られております。改めて地元の方でお話がある場合には、市民協働課にご相談ください。</p>		
補足・今後の対応等	<p>【子育て支援課回答】 地域団体が運営する子どもの遊び場については、下妻市子どもの遊び場設置事業等補助金交付要項に基づき、運営に係る経費に年15,000円を補助しております。また、新設や廃止される場合についても80,000円の経費補助を行っております。</p> <p>【問い合わせ】 子育て支援課Tel 45-8120 市民協働課 Tel 43-2114</p>		

18. 防火水槽の撤去について

	代表区	蚕飼	代表区長氏名	中久喜 一之
「意見・要望等	<p>地区内に古い手掘りの貯水池がある。撤去するにあたり、市で予算をとってもらえるのか。</p>			
市長からの回答等	<p>【総務部長】 その古い防火水槽につきましては、現地を確認して、区長さんに相談しながら、本当に危険であれば早急に対応したいと思います。 また、新たな防火水槽の設置につきましても、場所などの選定がありますので、担当課で現地を確認します。</p>			
補足・今後の対応等	<p>【消防交通課回答】 市長との対話集会後に地元区長を訪問し、撤去する方向で検討することになりました。 市道に埋設されていることや、撤去する場合、隣接する塀が倒壊する恐れがあることなどから、建設課と協議を行った上で、撤去方法などを検討する予定となっております。</p> <p style="text-align: right;">【問い合わせ】 消防交通課 Tel 43-2119</p>			

19. 軽自動車税の納税通知について

	代表区	鎌庭	代表区長氏名	中山 義之
「意見・要望等	<p>軽車両の納税通知についてです。同一名義人が軽車両を3台保有している場合、3通別々に通知が来ている。もし、1通の封筒で済めば、もらった方のごみの削減にもなると思う。</p>			
市長からの回答等	<p>ごみの問題もありますが、手作業による誤送付の可能性があり、個人情報保護を重視しているので、ご理解いただきたいです。</p> <p>【市民部長】 ご指摘のとおり、郵送料等の問題もありますのでまとめて送りたいところですが、現段階ではミスのないように業者委託処理という形になっていきますので、ご理解をお願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">【問い合わせ】 税務課 Tel 44-2294</p>			

20. 新規転入者の区長への通知について

代表区	鎌庭	代表区長氏名	中山 義之
「意見・要望等	<p>現状は新規転入者の連絡が区長に来ていない。自治区加入のお願い、ごみ処理も地区によって違うと思うので、転入者の方に速やかに伝えることが遅くなってしまうので、新規転入者の区長への連絡を希望する。</p> <p>転入者の情報を区長に連絡するのが難しいなら、区長の連絡先を転入者に教えるのはどうか。</p>		
市長からの回答等	<p>【市民協働課長】</p> <p>現状は、新規転入があった場合には、市民課で自治区加入のチラシをお配りし、また市民協働課に自治区に関する相談あった場合には、自治区によっても、ごみの回収ルールとか、地域の問題がございますので、その場合には区長さんのほうに連絡をとっていただくなどの調整をしています。新規転入者があった場合、個人情報保護の観点から難しい点がございます。</p> <p>区長さんの連絡先についても同様です。</p>		
補足・今後の対応等	<p>【市民協働課回答】</p> <p>新規転入者の情報を転入者の許可なく区長さんにお伝えすることは、個人情報保護の観点からできかねます。</p> <p>区長さんの連絡先を転入者にお伝えすることも同様の理由から、今現在は区長さんの許可を取ってからお伝えしています。</p> <p style="text-align: right;">【問い合わせ】 市民協働課 TEL 43 - 2114</p>		

21. 大形橋下の道路脇の除草について

代表区	別府新田	代表区長氏名	青木 義次
「意見・要望等	<p>大形橋下の歩道が草で生い茂り、県に連絡したところ歩道部分はすぐに除草してくれたが、法面は刈れてなくて蔓が絡んでしまっている。県に直接連絡した方がいいのか、市が管轄しているのかわからない。</p>		
市長からの回答等	<p>【建設部長】</p> <p>場所を把握したいので、後ほど連絡します。</p>		
補足・今後の対応等	<p>【建設課回答】</p> <p>区長さんに現地確認し、市で10月12日に除草を行いました。</p> <p style="text-align: right;">【問い合わせ】 建設課 TEL 45 - 8125</p>		

2 2. 旧河川敷鎌庭地区の市道補修について

	代表区	鎌庭	代表区長氏名	中山 義之
ご意見・要望等	<p>令和2年2月に要望書を提出した。敷砂利が施工済みだが、土留めと橋の拡幅工事はまだ施工されていないみたいなので、要望箇所の施工や予定について伺いたい。</p> <p>前任の区長から引継なので、予算的に難しいという説明だけでなく、どうすればいいのか、どういう方法があるのか、前向きに検討して示してほしい。</p>			
市長からの回答等	<p>【建設部長】</p> <p>令和2年度に砕石を敷き、橋も欄干、地覆等の保守を行っております。また、橋の長寿命化のため点検等も行っていて、強度的には問題ないと報告を受けております。</p> <p>やはり、橋の拡幅や土留めは、かなり費用もかかります。今、市内でもかなりの要望が出ておりますので、計画的に施工いたしておりますので、ご理解のほどよろしく願います。</p> <p>大きな要望としては、諸々300以上ありまして、緊急を伴うものにつきましては、暫定的に施工しております。</p>			
補足・今後の対応等	<p>【建設課回答】</p> <p>緊急を要するものを除き、利用頻度の高い生活道路の改修や側溝整備等を進めておりますので、まだ工事の計画は立っておりません。</p>			
	<p>【問い合わせ】 建設課 Tel 4 5 - 8 1 2 5</p>			

2 3. 千代川公民館ホールの音響について

	代表区	宗道	代表区長氏名	小貫 幸夫
ご意見・要望等	<p>千代川公民館のホールは、音響効果が非常に悪い。公民館の改修、特に音響効果、検討してほしい。</p>			
市長からの回答等	<p>【教育部長】</p> <p>公民館につきましては、その都度必要に応じて修繕を行っております。ただ、この公民館自体がかなり年数も経っていて老朽化しております。</p> <p>現時点では大規模改修は、予定しておりませんが、文化会館が稼働していない現在の市全体の施設の状況考えましても、これだけの主要事業を持ったホールでは一番大きな施設ですので、今後、市全体の施設の改修、整理の計画の中で検討してまいりたいと考えています。</p>			
	<p>【問い合わせ】 千代川公民館 Tel 4 4 - 3 1 4 1</p>			

24. 防災について

代表区	宗道	代表区長氏名	小貫 幸夫
意見・要望等	<p>自主防災の組織化について悩んでいる。役員を決めるのは難しいし、引き受けてくれる方がいない。だから形上になっている。そういうことで悩みを持って、その中の訓練についての説明があったが、自然災害、風水害、それから地震等に向けた訓練というのは、それなりの意識を持って訓練がされているかと思うが、あと一つ重大な訓練として、東海村原子力発電所の事故を想定した避難先として下妻市が指定されている。これについての進捗状況。例えば、市としてどんな形で受入れてくるのか。また、下妻市と水戸市の間でそういう約束がなされているのか</p> <p>そのことと関連して、岸田総理の発言の中で、東海村原子力発電所再稼働がテーマにされたが、これについても、市として、市長として、どういった見解をもって臨むのか。</p>		
市長からの回答等	<p>自主防災組織の組織化に悩んでいる自治区が多いという話がありました。組織率は市全体で50%しかないので、担当課を中心に啓発を進めていきたいと思います。</p> <p>原発の再稼働云々という話は対外的にはYesもNoも言っておりません。</p> <p>【総務部長】</p> <p>原子力災害の広域避難につきましては、本市は水戸市から住民を受け入れるということで一致しています。ちなみに水戸市は下妻市だけに限らず複数の市町村で受け入れることになっています。</p> <p>まだ、具体的に水戸市から避難実施要領が提示されておりません。これは、例えば下妻市に何人お願いします、他の市に何人お願いします、あとは避難方法などを定めた要領が、水戸市で策定中なので、それが示された段階で、本市もその避難計画を検討しなければなりません。</p>		
		【問い合わせ】消防交通課	TEL 43-2119

対話集会の様子（千代川中学校区）



25. 学校の環境整備について

代表区	宗道	代表区長氏名	小貫 幸夫
ご意見・要望等	<p>子どもの安全安心のためには、教職員が安心して教育に携われるような環境作りを、市として取り組まなきゃいけないという気がする。先生方が安心して教育に携わる環境でないと、子どもたちの安全安心を確保できないと思う。学校の環境整備の問題で、絶対そういうことを先生方にさせてはいけないってということ。そのために、市で教育予算をきちんと確保するべき。庭木の剪定や除草費を、除草作業の先生たちあるいは保護者たちに集めていただいている状況があるかと思うが、そういうときは専門家とか、そういった人たちをお願いをして、そうした方にやってもらうということが、先生方の労働環境確保ということ。そういった面を、先生方の安全安心をつくるってということで、何か、市として対応が出来ないかということをお願いしたい。それから、やっぱりあの働き方改革っていう、皆さんもそうかもしれませんけれども、働き方改革っていうものについて、いろんな形でのアプローチっていうものをぜひ先生方にはしていただけてほしい。</p>		
市長からの回答等	<p>【教育部長】</p> <p>現在、本市は、環境整備の支援員を雇用しております。1つの学校につき1人ではありませんが、その方たちに除草や剪定の作業をやっていただいております。他市の学校では支援員がない学校もあると先生方から伺っており、先生方からはご好評いただいていると聞いております。</p> <p>実際には、学校の先生にもご協力いただくこともあろうかと思いますが、そのような人的な支援も教育委員会としても行っております。今後も必要に応じて確保していきたいと思っております。</p>		
補足・今後の対応等	<p>【学校教育課回答】</p> <p>教育委員会では、環境整備を支援する学校安全環境整備員を7人採用しており、その方たちが輪番により各学校（幼稚園を含む。）の除草や剪定を行っております。このほか、状況に応じて除草や剪定を業者に委託できるよう、各学校に予算を配分しております。さらに教育委員会では、各学校からの依頼に応じ、大規模な伐採、剪定、除草等を行っております。</p> <p>これらの対応につきましては、今後も継続してまいりたいと考えております。</p> <p style="text-align: right;">【問い合わせ】 学校教育課 TEL 44-0740</p>		

26. 防犯カメラについて

	代表区	別府本田	代表区長氏名	古橋 正美
ご意見・要望等	<p>別府地区のY字路のところに防犯カメラが設置された。大形地区に、どのくらい設置されているのか。防犯カメラは小中学生の安全のためにも、非常に有効だと思うが、皆葉、五箇、村岡の方には設置されている様子がない。もしそういう目的を兼ねるものでしたら、ぜひ、五箇や村岡のほうにも設置されると保安上いいと思う。</p>			
市長からの回答等	<p>防犯カメラにつきましては、国体のときに県から補助を受けて、警察署の指示のもとに、中学校の入口、旧 294 に取り付けました。防犯カメラの設置の検討は、私の二期目の公約の一つです。市内の安心安全のために、防犯カメラ設置の一部補助を今後検討していきます。</p> <p>【総務部長】</p> <p>予算も限りがありますので、市内一斉に付けられません、大体年に 2、3 台くらいのペースで設置してきました。</p>			
補足・今後の対応等	<p>【消防交通課回答】</p> <p>令和 3 年度までの市内における防犯カメラの設置状況は、小中学校及び市立幼稚園に 43 台、各公共施設及び主要道路交差点に 85 台、全体で 128 台を設置しております。</p> <p>設置場所については、下妻警察署などの関係機関と協議を重ね、より効果が期待できる場所を選定し、地域のバランスなども考慮しながら設置をしている状況です。昨年度は、茨城県警察が 3 か年計画で行う「街頭防犯カメラ設置費補助事業」を活用し、市内主要道路に 2 箇所 3 台を設置いたしました。そのうちの 1 台が別府の丁字路に設置したものです。今年度も 2 箇所に 4 台の設置を行っております。H30 の国体時に 4 箇所に 8 台設置したものを含め、今年度までに市内の主要道路には 8 箇所 15 台が設置されることとなりますが、大形地区には別府の 1 箇所のみとなっております。</p> <p>近年における防犯カメラの必要性は高まっており、犯罪抑止の観点からも設置強化については重要であると認識しておりますので、現在、市独自の防犯カメラ設置に対する助成制度導入を検討している所でございます。</p> <p style="text-align: right;">【問い合わせ】消防交通課 TEL 43-8309</p>			

27. 千代川庁舎について

代表区	別府新田	代表区長氏名	青木 義次
「意見・要望等	<p>千代川庁舎がなくなった後、この場所についてプランは何かあるのか。公民館の窓口を改修して、窓口するようなことを聞いているが、その窓口の内容は市民課だけなのか、あるいは、一般受付だけするのか、お聞きしたい。</p>		
市長からの回答等	<p>千代川庁舎については、来年の5月から職員は下妻庁舎の方で執務を取ります。その後をどうするか今の段階では、まだ決まっていません。しかし、ここは旧河川跡地なので地盤が弱く、公共施設をつくるには厳しい条件かと思っています。</p> <p>また、来年5月以降の計画は、千代川公民館に総合窓口をつくります。しかし、その職員が全部対応するわけにはまいりませんので、保険や年金などの細かいことについては、窓口端末の遠隔操作で対応します。皆さんの質問にそこで答えられないものについては、本庁にいる担当の専門職員が遠隔操作で答える仕組みを、来年の5月からスタートさせる予定です。</p> <p>そのため、入口のところを少し改築してブースを作り、パソコンを設置します。そこで、大体のことは完結できるような状況になるかなと思います。</p>		
補足・今後の対応等	<p>【市民課・くらしの窓口課回答】</p> <p>千代川庁舎各課の移転に伴い、令和5年5月より、千代川公民館内に窓口機能を持つ「千代川窓口センター」を設置いたします。</p> <p>「千代川窓口センター」においては、住民票や戸籍等の証明書発行などを行うほか、モニターやスキャナーを用いて本庁各課と連絡する「遠隔相談システム」を導入し、各種手続きや相談業務が可能となる予定です。</p> <p>【問い合わせ】 市民課 Tel 44 - 8196 くらしの窓口課 Tel 44 - 0725</p>		

28. シモンちゃんバスについて

	代表区	本宗道	代表区長氏名	川端 誠
「意見・要望等	<p>シモンちゃんバスの実証実験が3月に終わったが、その利用状況とか利用者の人数を、把握出来たのか。また、千代川方面を走るシモンちゃんバスの代替の交通手段などはお考えでしょうか。</p>			
市長からの回答等	<p>シモンちゃんバスの千代川地区の実証実験ですが、1便当たりの乗客数は非常に少なかったんです。千代川地区からの要望もあったので、実証実験で確認するため実行したのですが、乗客が非常に少なかった。</p> <p>しかし、高齢化社会が到来したときに、やはり皆さんの地域の移動する足は必要ですので、今のシモンちゃんバスを市内の真ん中を走らせて、その補完としてタクシーを走らせている状況です。しかし、今の状況だけでは足りないのが目に見えてわかっているので、それを今検討いたしまして、順次こんなことをやったらどうかを試行錯誤しながら、できるだけご不便のないようにやっていこうと考えております。</p> <p>【企画課長】</p> <p>今回の実証実験は、昨年11月から今年3月までの5か月間でした。この5か月間でご乗車いただいた人数が750人で、1か月当たり150人です。今、ピアスパークから小貝川のふれあい公園まで走っているシモンちゃんバスと比較すると、街中のシモンちゃんバスが運行開始から5か月目の実績で1便当たり1.7人。コロナ禍でちょっと減っておりますが、千代川地区のバスが0.4人という状況でした。</p> <p>この5か月で検証した数字を見るという実験運行ですので、実験結果により、千代川地区についてはどのような交通手段がいいのかというのを、まさに今、公共交通活性化協議会の中で研究しているところです。この後また、新たな交通手段について、実験などを考えております。</p> <p style="text-align: right;">【問い合わせ】 企画課 TEL 43-2113</p>			

※本報告書は、令和4年10月に開催されました市長との対話集会におきまして、各代表区長から提出いただきましたご意見・ご要望等を取りまとめたものになります。

※記載内容にご不明な点がございましたら、お手数ですが、各問い合わせ先までご連絡ください。

令和4年12月23日 市民協働課（TEL 43-2114） 発行